TOSO

電波式遠隔スイッチ
FMマルチリモコン送信機2.4G

取扱説明書No.N－130028　初版

取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
安全にご使用いただくために良くお読みいただき、大切に保管してください。

販売店様・施工業者様へのお願い

本書は、お客様が本製品を適切にご使用いただくための説明・注意事項が記載されております。**必ずお客様にお渡しください。**

目　次

■ 安全上のご注意 ・・・・・2
■ 法律上の禁止事項 ・・・・・3
■ 電波に関するご注意 ・・・・・3
■ 製品全体図及び部品名称 ・・・・・4
■ 取付け方法 ・・・・・6
■ 操作パターンについて ・・・・・6
■ リモコンの設定方法 ・・・・・7
■ FMリモコン受信機2.4G（別売）のアドレス番号登録 ・・・・・8
■ FMリモコン受信機2.4G（別売）の電動製品への接続方法 ・・・・・9
■ マルチリモコンの操作方法 ・・・・・9
■ 各種設定方法 ・・・・・11
■ インテストID、ベネウッドATの場合 ・・・・・16
■ “故障かな”と思ったら ・・・・・17
■ 製品仕様 ・・・・・18
■ お手入れ方法 ・・・・・18
■ 梱包材の処理方法 ・・・・・18

トーソー株式会社　◎お客様相談室　tel.03-3552-1002
ホームページアドレス http://www.toso.co.jp
本社 〒104-0033 東京都中央区新川1-4-9

※この取扱説明書は再生紙を使用しています。

安全上のご注意（必ずお守りください）

※このページは、お買い上げいただいた製品を安全にご使用いただくために、特に注意していただくことを表示してあります。

●本書では、表示内容を無視して誤った扱い方をした時に生じる危険や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	誤った取扱いをした場合に、死亡や重症などの重大な結果に結びつく可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	誤った取扱いをした場合に、傷害、または家屋、家財などの損害に結びつく可能性が想定される内容を示しています。

●本書では、お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し説明しています。

⊘	製品の取扱いにおいて、その行為を「禁止」する図記号です。
❗	製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を「強制」する図記号です。

■取付け上のご注意（取付け前に必ずお読みください）

⚠ 警告

- ⊘ 本製品は、屋内用です。屋外では使用できません。
- ⊘ 本製品は、浴室など湿気の多い場所や、直接水のかかる恐れがある場所には使用しないでください。
- ⊘ 本製品をテレビ、ラジオの送信所近辺などの強電磁界地域で使用しないでください。電波到達距離が短くなったり、正常に動作しないことがあります。
- ❗ 本製品を取付ける下地の材質や強度を確認して施工してください。
- ❗ 付属の取付けネジは木部用です。木部以外の下地の場合は適切なネジをご使用ください。

■使用上のご注意（ご使用前に必ずお読みください）

⚠ 注意

- ⊘ 本製品は、当社指定の電動製品に対応した電波式遠隔スイッチです。それ以外の製品に使用しないでください。
- ⊘ 本製品を分解しないでください。（故障の際は、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。）
- ⊘ 本製品の電源は、単3乾電池×3本です。それ以外の電源は使用しないでください。
- ❗ 長時間使用しない場合は、電池を抜いてください。
- ❗ ACアダプタを使用する場合は、必ず電池を抜いてください。電池液漏れの原因となります。
- ⊘ 本製品を水などで濡らさないでください。

- ⊘ 本製品に衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- ⊘ 本製品に強い磁気を近付けないでください。送信機内部の電子部品が磁気により正常に動作しない場合があります。

- ⊘ 火のそばでのご使用は絶対におやめください。
- ⊘ 本書に記載されていない操作はしないでください。
- ⊘ 電動製品を操作する場合は、開閉する場所にものを置かないでください。

法律上の禁止事項

●本製品は、電波法の対象製品となります。下記の禁止事項を違反すると、法律により罰せられることがあります。

⊘ 禁止

- ⊘ 本製品は、混信防止機能を有しており、電波法に基づく特定省電力機器として技術基準適合証明をうけています。技術基準適合ラベル（送信機裏に貼ってあるラベル）は、はがさないでください。ラベルのない製品の使用は法律で禁止されております。
- ⊘ 本製品は、日本国外の電波法に準じておりません。日本国外では使用はしないでください。
- ⊘ 本製品の分解は、電波法で禁止されております。（故障の際は、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。）

電波に関するご注意（必ずお守りください）

- ●本製品は、2.4GHz帯域を使用する無線設備です。
- ●本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されています。

⚠ 警告

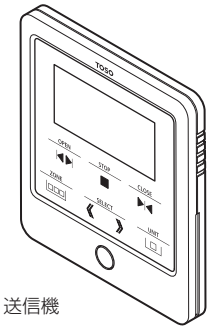
- ⊘ 医療機器の近くでの設置や使用をしないでください。
- ⊘ 手術室、集中治療室、CCU等に持ち込まないでください。
- ⊘ 心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以上離してください。本製品からの電波により、ペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

⚠ 注意

- ❗ 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- ❗ 電波干渉を軽減させるため、下記の機種からはできる限り離してご利用ください。電子レンジ、無線LAN機器、デジタルコードレス電話/FAX、無線を利用したAV機器・OA機器等

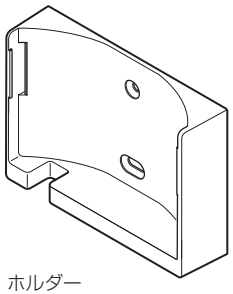
製品全体図及び部品名称

■製品全体図



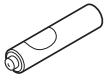
送信機

■付属部品

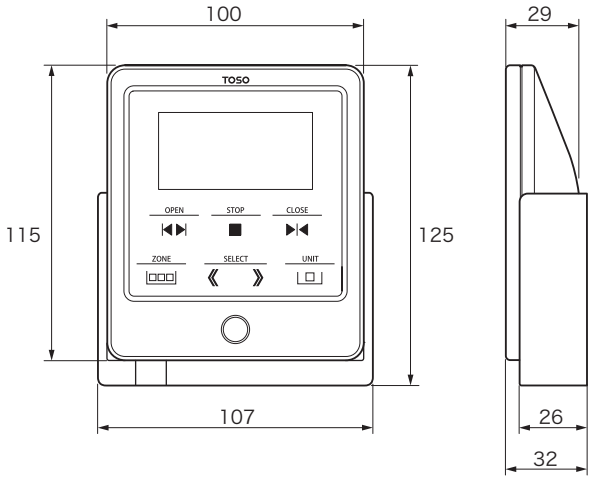


ホルダー

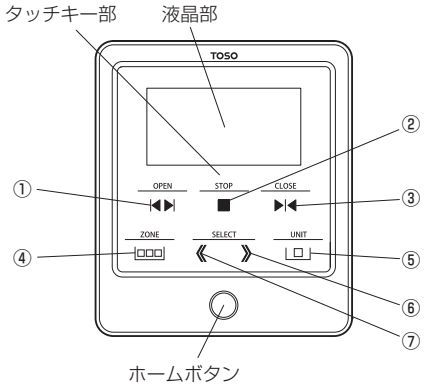
取付けネジ
（サラφ4×25：2本）



電池（動作確認用）
（単３乾電池：３本）



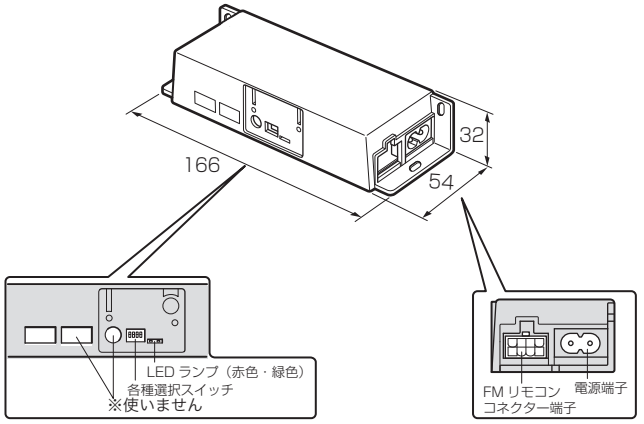
■部品名称



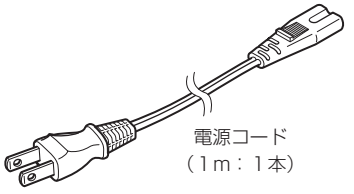
- **液晶部** ..... ボタンで指示した内容、指示した操作が映し出されます。
- **ホームボタン** ..... 起動時や設定変更時に使用します。
- **タッチキー部**
  - ①オープンボタン ..... 電動製品を開く時に使用します。
  - ②ストップボタン ..... 電動製品を開閉途中で止める時に使用します。
  - ③クローズボタン ..... 電動製品を閉じる時に使用します。
  - ④ゾーン選択ボタン..... ゾーン指定する時に使用します。
  - ⑤ユニット選択ボタン... ユニット設定する時に使用します。
  - ⑥「右」送りボタン..... ゾーン・ユニット選択後、番号を変更するために使用します。
  - ⑦「左」送りボタン..... ゾーン・ユニット選択後、番号を変更するために使用します。

■FMリモコン受信機2.4G(別売)

●製品全体図･部品名称



●付属部品

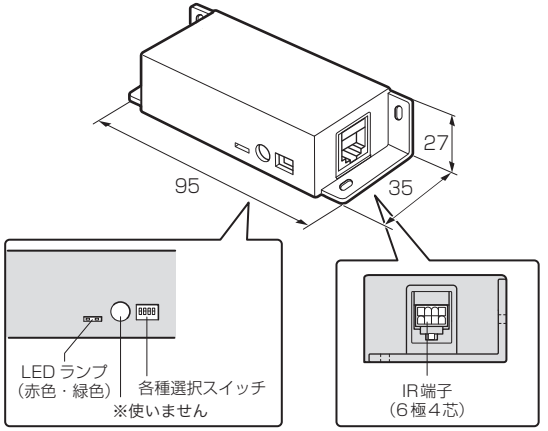


電源コード
（1m：1本）

取付けネジ
（ナベM4×20：受信機取付け用 2本）

■FMリモコン受信機2.4G-IR(別売)

●製品全体図･部品名称



●付属部品

取付けネジ
（ナベφ4×20：受信機取付け用 2本）

取付け方法

●ホルダーを付属の取付けネジで壁などに固定してください。

⚠ 注意

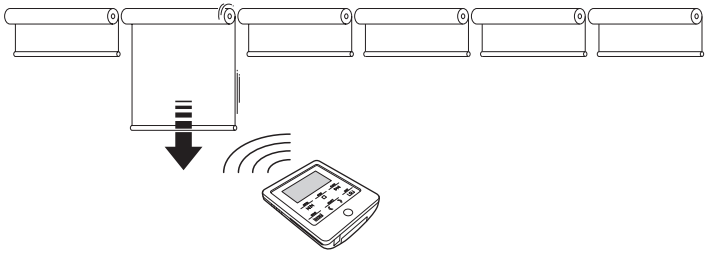
⃠ 付属の取付けネジは木部用です。木部以外の下地の場合は適切なネジをご使用ください。

操作パターンについて

●FMマルチリモコン送信機2.4GとFMリモコン受信機2.4Gは下図のようにご使用いただけます。

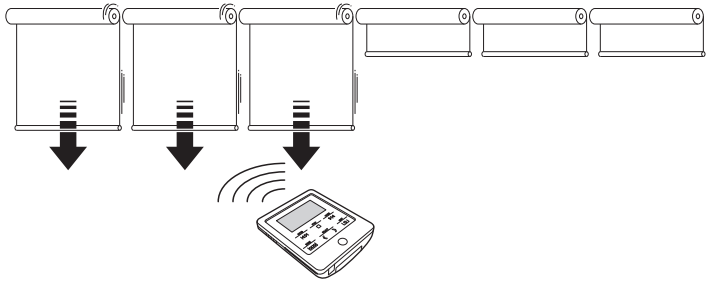
●ユニット(個別)操作 (最大１２０ユニット)

• 複数台の中からユニット単位（個別）に操作する場合



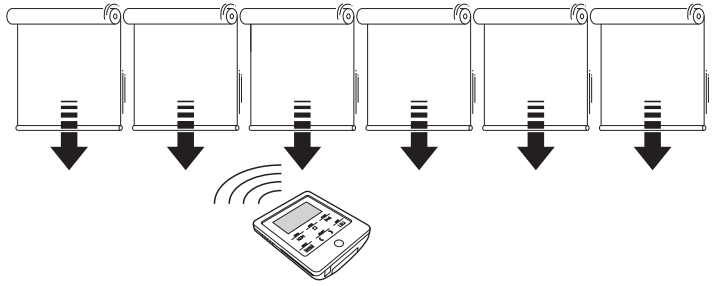
●ゾーン操作 (最大２０ゾーン)

• 複数台の中からゾーン単位に操作する場合
※ゾーン単位にタイマー操作を行うことも可能です。



●同時操作

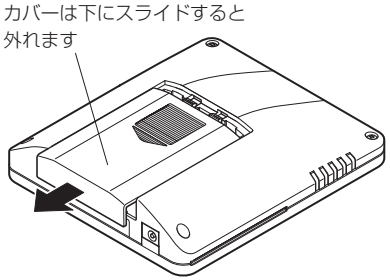
• 複数台を同時に操作する場合
※タイマー操作を行うことも可能です。



リモコンの設定方法

❶送信機側の電池カバーを開けてください。

❷送信機に電池(単３乾電池 ×３本を別途ご用意ください。)をセットしてください。



⚠ 注意

❗ 電池は⊕⊖を正しく入れてください。
※付属の電池は動作確認用のものです。ご使用になる場合は、新しい電池をご用意ください。

❗ ACアダプタを使用する場合は、必ず電池を抜いてください。電池液漏れの原因となります。

❸ホームボタンを押し、液晶部及びタッチキー部が点灯することを確認してください。

※タッチキー部 送りボタンは点灯しません。

※送信機のボタンを押さなければ、約１０秒で液晶部は消灯します。

❹タッチキー部にあるゾーンボタン・ユニットボタンを押し、液晶部に正しいアドレスが表示されることを確認ください。

※ゾーン番号⇒ユニット番号の順番にアドレス番号が指定できます。

■アドレス番号表示方法

❶ゾーンボタンを押すと、液晶部のゾーン番号が点滅します。

❷「右」「左」送りボタンでゾーン番号を変えることがができます。

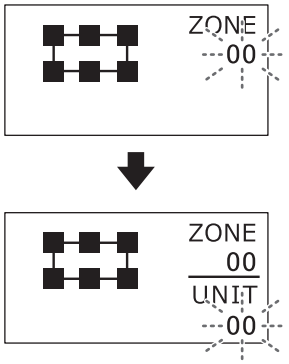
※ゾーン番号は１～２０ゾーンまでとなります。

❸ユニットボタンを押すと、ゾーン番号が確定し、液晶部のユニット番号が点滅します。

❹「右」「左」送りボタンでゾーン番号を変えることがができます。

※ユニット番号は各ゾーン毎に１～６ユニットまでとなります。

※指定するアドレス番号を表示させ、動作指示ボタン(オープン・クローズ・ストップボタン)を押すことで、対象とする電動製品を操作することができます。



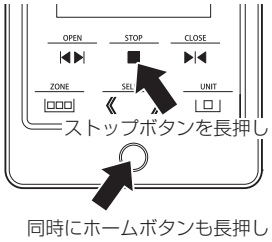
FMリモコン受信機2.4G（別売）のアドレス番号登録

●FMリモコン受信機2.4Gの取扱説明書に従って、受信機のアドレス番号登録を行ってください。
●登録するアドレス番号は、必ずゾーン−ユニット番号となります。ゾーン番号のみでの登録は出来ません。
●登録するアドレス番号は、必ずゾーン−ユニット番号としてください。
●FMリモコン中継機2.4Gをご使用の場合は、中継機の電源を必ず抜いてください。

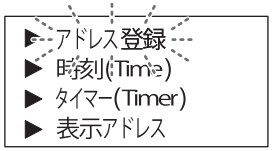
■アドレス番号登録時のFMマルチリモコン送信機の操作方法

❶ツール設定モードへ移行します。液晶部が点灯時に、タッチキー部の(■)ストップボタンとホームボタンを同時に5秒以上押し続けてください。

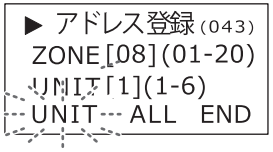
※必ず、液晶部が点灯時に行ってください。消灯している場合は、ホームボタンを押して点灯させてから行ってください。



❷画面を切り替え、(《》)「右」「左」送りボタンを押して、「▶アドレス登録」表示を点滅させます。

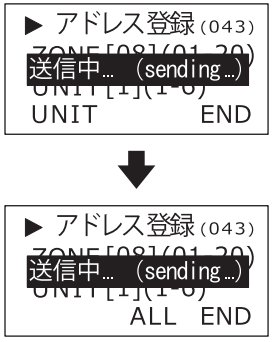


❸ホームボタンを押し、画面を切り替えます。(《》)「右」「左」送りボタンとホームボタンを使い、受信機に登録させるゾーン番号⇒ユニット番号に設定し、『UNIT』表示を点滅させます。



❹ホームボタンを押すと、「送信中」表示が約5秒流れます。更に(《》)「右」「左」送りボタンを押し、『ALL』表示を点滅させ、ホームボタンを押すと、「送信中」表示が約5秒流れます。

※登録する受信機が必ず登録モードであることを確認ください。受信機にあるLEDランプにて、登録されたことを確認ください。❸❹の作業を繰り返し、連続して複数の受信機に登録することができます。



❺(《》)「右」「左」送りボタンを押し、「END」表示を点滅させ、ホームボタンを押します。ツール設定モードに戻れば設定完了です。

❻(《》)「右」「左」送りボタンで「END」を表示し、操作画面に戻してください。

FMリモコン受信機2.4G（別売）の電動製品への接続方法

●FMリモコン受信機2.4Gの取扱説明書に従って、電動製品に受信機を接続してください。
●FMリモコン中継機2.4Gをご使用の場合は、中継機の電源を必ず抜いてください。

マルチリモコンの操作方法

〈マルチリモコン送信機のアドレス番号について〉

●マルチリモコン送信機のアドレス番号は、ゾーン番号とユニット番号の組み合わせが基本となります。

同時									使用制限
ゾーン1				ゾーン2				･･･	最大20ゾーン
ユニット1	ユニット2	･･･	ユニット6	ユニット1	ユニット2	･･･	ユニット6	･･･	1ゾーン6ユニット単位（x20ゾーン=120ユニット）

●ゾーン番号は1～20・ユニット番号は1～6となり、各ゾーンのなかに1～6までのユニット番号を持っています。

※タッチキー部 送りボタンは点灯しません。
※ゾーン単位、ゾーン−ユニット単位で操作することができます。

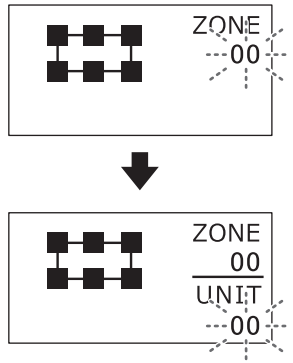
〈ゾーン操作（指定するゾーン単位で操作を行う）〉

❶(▭)ゾーンボタンを押してください。
液晶部のゾーン番号が点滅します。

❷(《》)「右」「左」送りボタンを押してください。
ゾーン番号が変わり、指定するゾーン番号を表示させます。

※送りボタンを1回押す毎に、1つアドレス番号が増減します。

❸(⏮)(■)(⏭)動作指示ボタン（オープン・クローズ・ストップボタン）を押してください。
対象の電動製品（アドレス登録された受信機）が作動します。



〈ユニット操作（指定するゾーンーユニット単位で操作を行う）〉

❶ ゾーンボタンを押してください。
液晶部のゾーン番号が点滅します。

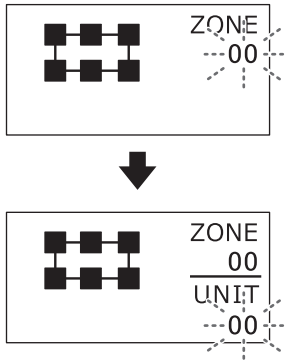
❷ 「右」「左」送りボタンを押してください。
ゾーン番号が変わり、指定するゾーン番号を表示させます。

※送りボタンを１回押す毎に、１つアドレス番号が増減します。

❸ ユニットボタンをを押してください。
液晶部のユニット番号が点滅します。

❹ 「右」「左」送りボタンを押してください。
ユニット番号が変わり、指定するゾーンーユニット番号を表示させます。

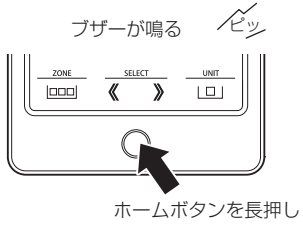
❺ 動作指示ボタン（オープン･クローズ･ストップボタン）を押してください。
対象の電動製品（アドレス登録された受信機）が作動します。



〈同時操作〉

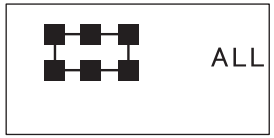
❶ 液晶部が点灯時に、ホームボタンを2秒以上押し続けてください。
リモコン本体から「ピッ」とブザーが鳴り、液晶部に『ALL』と表示されます。

※液晶部が消灯している場合は、ホームボタンを押して起動させてから操作してください。



❷ 動作指示ボタン（オープン・クローズ・ストップボタン）を押してください。
全ての対象の電動製品（アドレス登録された受信機）が作動します。

※ゾーン・ユニット操作に戻す場合も、❶と同じくホームボタンを２秒以上押し続けてください。ゾーン・ユニット操作時の表示に戻ります。



各種設定方法

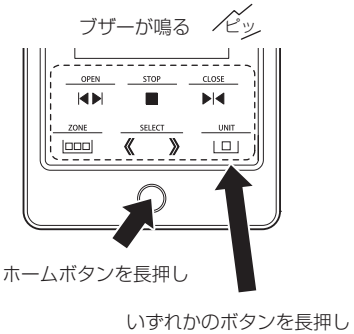
■アドレス番号変換機能

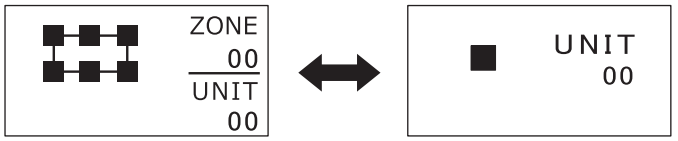
●変換機能を使い、マルチリモコン送信機のアドレス番号を『ゾーン番号ー　ユニット番号』表示から『ユニット番号』のみの表示に変えることができます。

液晶部が消灯時に、タッチキー部のいずれかのボタンとホームボタンを同時に３秒以上押し続けてください。

リモコン本体から「ピピッ」とブザーが鳴り、表示が切り替わります。

※ゾーン・ユニット操作に戻す場合は、ホームボタンを２秒以上押し続けてください。ゾーン・ユニット操作時の表示に戻ります。





〈アドレス変換表〉

同時									使用制限
ゾーン１				ゾーン２				･･･	最大20ゾーン
ユニット1	ユニット2	･･･	ユニット6	ユニット1	ユニット2	･･･	ユニット6	･･･	1ゾーン6ユニット単位（x20ゾーン=120ユニット）

ユニット1	ユニット2	･･･	ユニット6	ユニット6	ユニット8	･･･	ユニット12	･･･	120ユニット

※上記の通り、「ゾーン２－ユニット１」は、「ユニット７」となります。
変換前のユニット番号と変換後のユニット番号は異なりますので、ご注意ください。

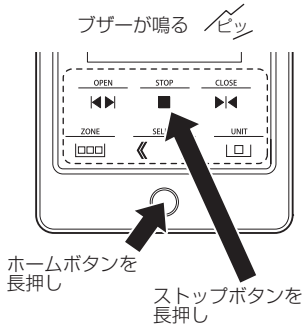
■ツール設定モード

●時刻・タイマー・表示アドレス・バックライト・操作音などを設定・変更することができます。

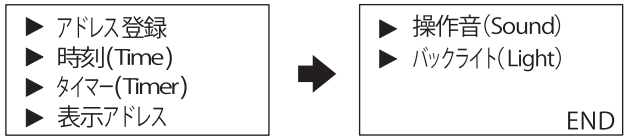
〈ツール設定モードの移行方法〉

❶液晶部が点灯時に、タッチキー部の(■)ストップボタンとホームボタンを同時に3秒以上押し続けてください。

※必ず、液晶部が点灯時に行ってください。消灯している場合は、ホームボタンを押して点灯させてから行ってください。



❷下記の画面に切り替わります。



〈時刻設定〉

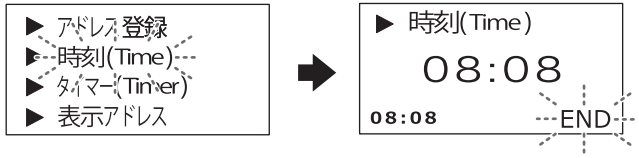
●ツール設定モードにて、時刻設定を行います。

❶ (《》)送りボタンを押して、モード画面にある「◆時刻設定」表示を点滅させます。

❷ホームボタンを押し、「時刻設定画面」に移行させます。

❸ (《》)送りボタンを使って現在の時刻に設定します。もう一度ホームボタンを押すと次に移行します。送りボタンは2秒以上押し続けると、早送りできます。

❹最後に「END」表示が点滅しますので、ホームボタンを押し、ツール設定モードに戻ります。



〈タイマー設定〉

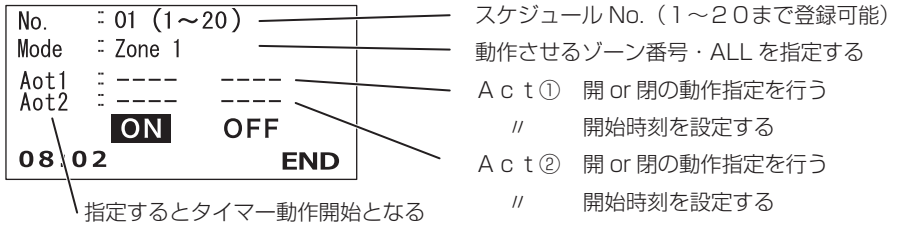
●ツール設定モードにて、タイマー設定を行います。
２０個のスケジュールが登録できます。また、１スケジュールはゾーン単位で１日２動作(開・閉)の設定が可能です。

❶ P.8❶に従ってツール設定モードに移行してください。

❷ツール設定モード画面にある「▶タイマー」表示を点滅させ、ホームボタンを押し、タイマー設定画面に移行させます。

❸ (《》)「右」「左」送りボタンを使って、スケジュールNo.を指定し、ホームボタンを押します。

※既に登録されている場合は、登録してある内容が表示されます。

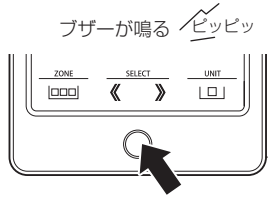


❹ (《》)「右」「左」送りボタンとホームボタンを使い、「モード」⇒「動作１」⇒「時間１」⇒「動作２」⇒「時間２」の順番に指定してください。
(《》)「右」「左」送りボタンで番号や動作指示を変更、ホームボタンで決定→次項目へ移行を行います。誤って指定した場合は、その項目までホームボタンを押し、変更してください。
「ON」が点滅している時に、ホームボタンを押し、「ON」を反転させます。

❺「END」表示が点滅している時に、ホームボタンを約2秒長押し、登録決定となります。ツール設定モードに戻れば設定完了です。

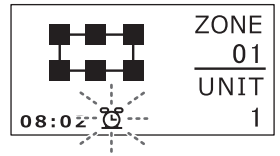
※別のNo.のタイマー設定を行う場合は、 再度❷より設定を行ってください。

❻ (《》)「右」「左」送りボタンで「END」を表示し、操作画面に戻してください。



タイマー設定を「ON」にすると、時刻表示の右隣に、右図のようなマークが表示されます。

※すべてのタイマー設定が「OFF」の場合は表示されません。

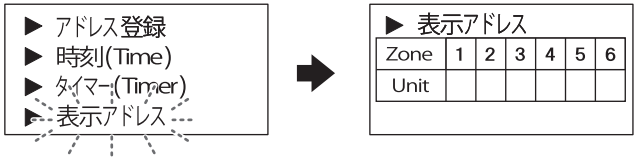


〈表示アドレス設定〉

●ツール設定モードにて、操作画面に表示させるアドレス番号を指定することができます。
表示アドレス指定を行わない場合、1～20ゾーン(もしくは1～120ユニット)すべての番号が表示されます。
表示アドレス設定を始めて行う際は、「OPEN」ボタンを約3秒以上長押し、全てのアドレス番号を未表示としてから表示するアドレスのみを下の手順に従い、設定することをお奨めします。

❶ P.8❶に従ってツール設定モードに移行してください。

❷ツール設定モード画面にある「▶表示アドレス」表示を点滅させ、ホームボタンを押し、表示アドレス画面に移行させます。

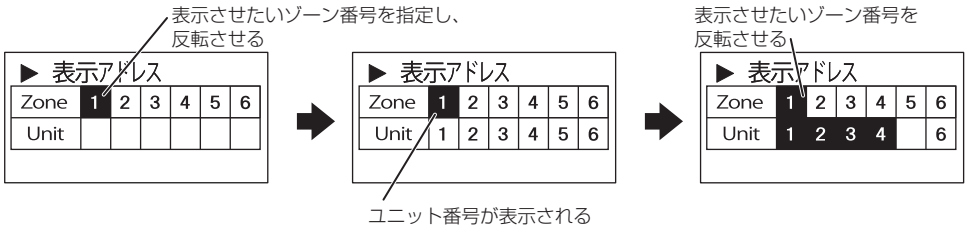


❸表示させるアドレスを指定します。

① 《》「右」「左」送りボタンを押し、操作画面に表示させたいゾーン番号を点滅させます。

②ホームボタンを押すと、数字が反転し、2段目のユニット番号1～6の数字が表れます。

③ 《》「右」「左」送りボタンとホームボタンを押し、操作画面に表示させたいユニット番号を反転させます。



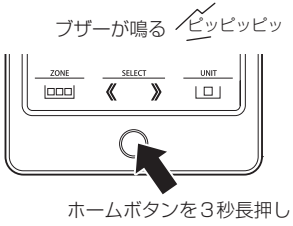
ユニット1～6すべてを指定する場合も、同じ方法で数字を反転させます。

※数字を反転させたアドレスNo.のみが、操作画面に表示されます。

④ ■「STOP」ボタンを押すと、1段目のゾーン番号に戻ります。

⑤別のゾーン番号を表示させる場合も、上記①⇒②⇒③⇒④の手順に従い、アドレス番号を反転させてください。

⑥最後にホームボタンを約3秒長押し、ツール設定モードに戻り、設定完了となります。



❹ 《》「右」「左」送りボタンで「END」を表示し、操作画面に戻してください。

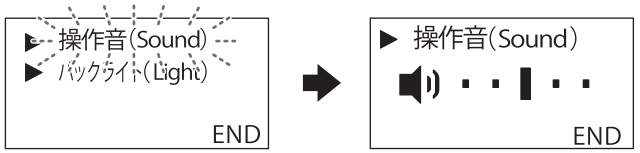
〈操作音設定〉

●ツール設定モードにて、ボタン操作時の音を変更します。
商品出荷時は「レベル3」に設定されています。設定できる値は「レベル0～5」です。「レベル0」は無音・「レベル5」は最大音量となります。

❶ P.8❶に従ってツール設定モードに移行してください。

❷ツール設定モード画面にある「▶操作音」表示を点滅させ、ホームボタンを押し、操作音設定画面に移行させます。

❸音量レベルを 《》「右」「左」送りボタンで変更してください。



❹ホームボタンを押して「ＥＮＤ」表示を点滅させ、ホームボタンを押してツール設定モードに戻ります。

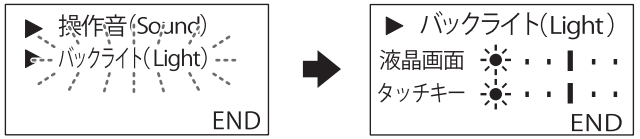
〈バックライトの照度設定〉

●ツール設定モードにて、液晶部のバックライト・タッチキーのＬＥＤライトの照度を変更できます。
商品出荷時は「レベル3」に設定されています。設定できる値は「レベル0～5」です。「レベル0」は無光・「レベル5」が最大照度となります。

❶ P.8❶に従ってツール設定モードに移行してください。

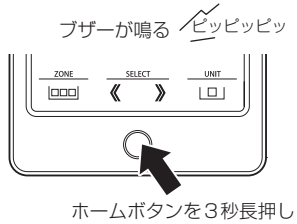
❷ツール設定モード画面にある「▶バックライト」表示を点滅させ、ホームボタンを押し、バックライト設定画面に移行させます。

❸ 《》「右」「左」送りボタンを使い、「液晶画面⇒タッチキー」の順番にの照度レベルを変更してください。



❹ホームボタンを押してツール設定モードに戻ります。

❺ 《》「右」「左」送りボタンで「END」を表示し、操作画面に戻してください。



インテストID、ベネウッドATの場合

※インテストIDを操作する場合、操作方法が異なります。

※インテストIDには、FMリモコンと3つボタンスイッチ及び5つボタンスイッチとの併用はできません。

❶ FMリモコン受信機2.4Gの取扱説明書に従って、各種設定スイッチのNo.3をONにしてください。

❷ ⊙アドレス送りボタンを押して操作したい電動製品のアドレス表示LEDを点灯してください。(「ALL」を表示させた場合は、受信機に接続された電動製品を全て同時に操作できます。)

❸ ⏮⏭オープンボタンを押すとスラット(羽)が回転します。回転が終わると、自動的に開きます。

※スラット(羽)の凸面が室内側を向いて全閉している場合は、そのまま開きます。

⏭⏮ クローズボタン押すとスラット(羽)が回転します。回転が終わると、自動的に閉じます。

※スラット(羽)の凹面が室内側を向いて全閉している場合は、そのまま閉じます。

❹ スラット(羽)の回転や昇降の途中で■ストップボタンを押すと、止まります。

※スラット(羽)の角度を調整したい場合には、スラット(羽)が回転している途中で■ストップボタンを押して止めてください。

“故障かな”と思ったら

現象		考えられる原因と処置
動作しない。	送信機のホームボタンを押してもタッチキーのLEDが点灯しない。	●送信機に電池が入っていない。 ⇒電池を入れてください。 ●送信機の電池の⊕⊖が反対になっている。 ⇒電池を正しくセットしてください。
	送信機のタッチキーを押しても受信機の緑色LEDが点滅しない。	●受信機に登録されているアドレス番号が設定されていない。 ⇒FMリモコン受信機2.4G取扱説明書のP.9「アドレス番号の登録」に従って、受信機にアドレス番号を登録してください。
	その他	●受信機が電動製品に正しく接続されていない。 ⇒FMリモコン受信機2.4G取扱説明書のP.7「結線方法」に従って、受信機を電動製品に正しく接続してください。 ●金属やコンクリート等の電波を反射させるものの付近に受信機を設置している。 ⇒金属やコンクリート等の電波を反射させるものから、受信機を1m以上離して設置してください。 ●2台以上の受信機を隣接して設置している。 ⇒受信機同士は1m以上離してください。 ●電子電気機器の付近に受信機を設置している。 ⇒受信機を電子電気機器から1m以上離してください。
動作したりしなかったりする。	送信機のアドレス表示LEDが点灯したり、しなかったりする。	●送信機の電池が古くなっている。 ⇒新しい電池と交換してください。 ●送信機を長期間使用せずに、電池が入れたままになっている。 ⇒電池が接触している部分を確認してください。 (汚れている場合は、汚れを取ってください。)
	その他	●金属やコンクリート等の電波を反射させるものの付近に受信機を設置している。 ⇒金属やコンクリート等の電波を反射させるものから、受信機を1m以上離して設置してください。 ●2台以上の受信機を隣接して設置している。 ⇒受信機同士は1m以上離してください。 ●電子電気機器の付近に受信機を設置している。 ⇒受信機を電子電気機器から1m以上離してください。
アドレス登録できない。	受信機に登録ができない。	●FMリモコン中継機2.4Gを使用している。 ⇒中継機の電源を抜いてください。

■電池の交換

●電池は使用回数によって異なりますが、約1年使用できます。

●電池が古くなった場合は、新しい電池(単3乾電池×3本)と交換してください。

製品仕様

電源電圧	DC4.5V（単3アルカリ乾電池×3本）
電源電流	90mA以下
送信周波数	2.4GHz
通信方式	単向／同報
チャンネル数	20ゾーン×6ユニット=120ch
使用周囲温度	−10〜50℃（結露しないこと）
到達距離	30m（使用状況により異なります。）
サイズ	W100mm×H115mm×D29mm（本体のみ）
重量	290g（電池含む）

お手入れ方法

●製品の汚れはきれいなやわらかい布でから拭してください。

●直接水をかけたり、シンナー等で拭いたり薬品等で洗浄しないでください。故障、変色、変型の原因になります。

梱包材の処理方法

●梱包材は取付け場所に残さないようにしてください。

●梱包材は可燃ゴミと不燃ゴミに分別して処分してください。

●各自治体により分別規準が異なりますので、それぞれの自治体の規定に従って処理してください。